

# 平成16年3月期 第3四半期業績の概況(連結)

平成16年2月10日

上場会社名 株式会社ノリタケカンパニーリミテド

(コード番号 : 5331 東証第一部)

(URL <http://www.noritake.co.jp/>)

(上場取引所 : 東 大 名 札)

代 表 者 代表取締役社長 岩崎 隆  
 問合せ先責任者 財 務 部 長 山田 耕三

(TEL: (052)-561-7116)

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 引当金の計上等に一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有  
 連結子会社数 45社 1社増加 (株式会社ノリタケTCF)  
 2社減少 (松阪ノリタケ株式会社、南勢電子株式会社)  
 持分法適用関連会社数 1社 1社減少 (東セラエンジニアリング株式会社)
- ③ 監査法人による監査は受けておりません。

## 2. 平成16年3月期第3四半期の業績概況 (平成15年4月1日 ~ 平成15年12月31日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額の百万円未満は切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	83,783	—	3,541	—	3,954	—	1,883	—
15年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考) 15年3月期	110,857	△6.2	2,694	14.2	3,167	9.0	409	△68.4

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期第3四半期	12	24	—	—
15年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 15年3月期	2	57	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比の増減率  
 15年3月期は四半期業績資料を作成していないため、対前年同期比較をしておりません。

### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	125,362	61,941	49.4	409 16
15年3月期第3四半期	—	—	—	— —
(参考) 15年3月期	119,466	59,378	49.7	383 02

### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	4,097	△ 571	△ 5,095	9,098
15年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 15年3月期	8,088	△ 2,184	△ 7,143	10,745

## 3. 平成16年3月期の連結業績予想 (平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	112,000	5,200	2,600	16 96

(注) 1株当たり予想当期純利益の計算は、予想年間期中平均発行済株式数によっております。

\* 業績見通しにつきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。今後発生する状況の変化によっては異なる結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えてください。  
 なお、上記の予想の前提条件その他の関連する事項については添付資料1ページの(4)当期の業績予想を参照してください。

## 平成16年3月期 第3四半期業績の概況(連結)

### (1)経営成績

当期9ヶ月通算期間(平成15年4月1日～平成15年12月31日)は、市況が回復基調にあること及び経営全般にわたる合理化努力によって、予定通りの経営成績を達成することができました。売上高は83,783百万円、経常利益は3,954百万円、純利益は1,883百万円であります。平成15年6月に株式会社ノリタケTCFが連結子会社となったことにともない、売上高が2,128百万円増加しました。

### (セグメント別の概況)

#### ①工業機材事業部門

自動車、ベアリング業界向けが国内、輸出とも堅調であり、半導体・電子部品向けも回復がみられた一方、公共工事関連は低調であったため、部門売上高は微増にとどまりました。

#### ②食器事業部門

国内、海外市場とも依然として、業務用及び個人向けとも低迷が続いているため、部門売上高は減少傾向となりました。

#### ③電子事業部門

円高や価格低下の影響、北米及び欧州市場が依然として回復が見込めず、アジア市場の堅調や高機能商品の販売増はあったものの、部門売上高は減少傾向となりました。

#### ④セラミック・マテリアル事業部門

電子ペーストは引き続き好調を維持し、車載用厚膜基板、デンタル資材なども堅調に推移したため、部門売上高は増加基調で推移しました。

#### ⑤環境エンジニアリング事業部門

国内のIT産業向けや食品・化学業界向けが低調でありましたが、アジア市場向けの輸出が順調に推移したことや株式会社ノリタケTCFの連結加入があったため部門売上高は増加しました。

### (2)財政状態

総資産は前連結会計年度末に比べ5,895百万円増加して125,362百万円となりました。投資有価証券の時価総額が増えたことが主な要因です。負債は投資有価証券評価差額の繰延税金負債が増えたことにより、前連結会計年度末に比べ2,737百万円増加し、少数株主持分は595百万円増加しました。株主資本は投資有価証券の評価差額金による増加がありましたが、自己株式の取得が減少要因となって前連結会計年度末に比べ2,563百万円の増加にとどまりました。

### (3)キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前当期純利益が3,996百万円ありましたが、法人税等の支払が1,988百万円あったことや財務活動において短期借入金の返済2,282百万円、自己株式の取得1,336百万円、配当金の支払1,386百万円などがあったため、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は9,098百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,647百万円の減少となりました。

### (4)当期の業績予想

第4四半期の市場環境は、為替の円高傾向が懸念されるものの、市場は総じて回復基調にあり、受注残高、引合い状況も予定通りであることや合理化努力の効果等もあり、平成16年3月期の連結業績予想につきましては、連結売上高は112,000百万円、連結経常利益は5,200百万円、連結当期純利益は2,600百万円となる見通しで、平成15年11月18日の平成16年3月期中間決算発表時の業績予想(売上高112,000百万円、経常利益4,500百万円、当期純利益2,400百万円)を変更しております。

# 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成15年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成15年3月31日現在)		対前期末 増 減 ( )	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	対前期比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
現金及び預金	9,782		11,451		1,669	
受取手形及び売掛金	32,274		29,238		3,035	
たな卸資産	17,060		16,507		553	
その他	4,591		4,982		390	
流動資産合計	63,709	50.8	62,180	52.0	1,528	2.5
固定資産						
有形固定資産	37,313	29.8	38,170	32.0	856	2.2
無形固定資産	223	0.2	186	0.2	36	19.7
投資その他の資産	24,115	19.2	18,929	15.8	5,186	27.4
固定資産合計	61,652	49.2	57,286	48.0	4,366	7.6
資産合計	125,362	100.0	119,466	100.0	5,895	4.9
(負債の部)						
流動負債						
支払手形及び買掛金	17,276		13,950		3,326	
短期借入金	17,830		19,784		1,953	
未払費用	1,732		811		921	
その他	4,274		5,003		729	
流動負債合計	41,114	32.8	39,549	33.1	1,564	4.0
固定負債						
長期借入金	6,839		6,866		26	
退職給付引当金	5,187		5,046		141	
その他	3,906		2,848		1,057	
固定負債合計	15,933	12.7	14,760	12.4	1,172	7.9
負債合計	57,047	45.5	54,310	45.5	2,737	5.0
少数株主持分	6,373	5.1	5,778	4.8	595	10.3
(資本の部)						
資 本 金	15,632	12.5	15,632	13.1	-	-
資本剰余金	18,833	15.0	18,833	15.8	0	0.0
利益剰余金	29,433	23.5	28,940	24.2	492	1.7
その他有価証券評価差額金	5,302	4.2	1,455	1.2	3,847	264.4
為替換算調整勘定	4,665	3.7	4,227	3.5	437	10.4
自己株式	2,594	2.1	1,254	1.1	1,339	106.8
資本合計	61,941	49.4	59,378	49.7	2,563	4.3
負債・少数株主持分及び資本合計	125,362	100.0	119,466	100.0	5,895	4.9

(注) 前年第3四半期末については、四半期決算を行っていないため記載していません。

## 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 自平成15年 4月 1日 至平成15年12月31日		前連結会計年度 自平成14年4月 1日 至平成15年3月31日	
		金 額	比 率	金 額	比 率
			%		%
売 上	高	83,783	100.0	110,857	100.0
売 上 原 価	価	57,707	68.9	76,994	69.5
売 上 総 利 益	益	26,075	31.1	33,862	30.5
販売費及び一般管理費		22,534	26.9	31,168	28.1
営 業 利 益	益	3,541	4.2	2,694	2.4
営 業 外 収 益		688	0.8	1,012	0.9
受 取 利 息	息	47		72	
受 取 配 当 金	金	174		228	
受 取 賃 料	料	62		76	
連結調整勘定償却額	却 額	222		348	
そ の 他	他	182		286	
営 業 外 費 用		275	0.3	539	0.4
支 払 利 息	息	152		267	
そ の 他	他	122		271	
経 常 利 益	益	3,954	4.7	3,167	2.9
特 別 利 益		784	0.9	2,063	1.9
固 定 資 産 売 却 益	益	222		286	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	益	489		889	
退 職 給 付 信 託 設 定 益	益	-		725	
そ の 他	他	71		162	
特 別 損 失		742	0.9	3,283	3.0
固 定 資 産 処 分 損	損	300		677	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	損	2		1,568	
特 別 退 職 金	金	-		463	
そ の 他	他	439		574	
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	益	3,996	4.7	1,947	1.8
法 人 税 等		1,880	2.2	1,541	1.4
少 数 株 主 損 益	益	(減算) 232	0.3	(加算) 3	0.0
当 期 純 利 益	益	1,883	2.2	409	0.4

(注)前年第3四半期については、四半期決算を行っていないため記載しておりません。

## 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	当 第 3 四 半 期 自平成15年 4月 1日 至平成15年12月31日	前連結会計年度 自平成14年4月 1日 至平成15年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前当期純利益	3,996	1,947
2. 減価償却費	2,619	3,707
3. 退職給付引当金の増減	100	1,799
4. 役員退職慰労引当金の増減	193	360
5. 受取利息及び配当金	221	300
6. 支払利息	152	267
7. 連結調整勘定償却額	222	348
8. 有価証券及び投資有価証券売却損益	489	889
9. 有価証券及び投資有価証券評価損	2	1,568
10. 有形及び無形固定資産除売却損益	77	391
11. 売上債権の増減	2,241	2,101
12. たな卸資産の増減	666	4,089
13. 仕入債務の増減	2,448	1,804
14. その他	680	421
小計	6,040	8,991
15. 利息及び配当金の受取額	223	306
16. 利息の支払額	178	231
17. 法人税等の支払額	1,988	978
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,097	8,088
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 有形及び無形固定資産の取得による支出	2,080	3,749
2. 有形及び無形固定資産の売却による収入	858	362
3. 投資有価証券の取得による支出	6	91
4. 投資有価証券の売却による収入	705	1,240
5. 貸付金の回収による収入	24	37
6. 連結子会社の株式の追加取得による支出	44	14
7. 新規連結子会社の株式取得に伴う収入(支出：)	111	368
8. その他	82	399
投資活動によるキャッシュ・フロー	571	2,184
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の純減少額	2,282	5,099
2. 長期借入金の借入による収入	-	1,217
3. 長期借入金の返済による支出	10	386
4. 自己株式の取得による支出	1,336	1,239
5. 配当金の支払額	1,386	1,425
6. その他	79	209
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,095	7,143
現金及び現金同等物に係る換算差額	76	99
現金及び現金同等物の増減額	1,646	1,338
現金及び現金同等物の期首残高	10,745	11,632
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	0	451
現金及び現金同等物の期末残高	9,098	10,745

(注)前年第3四半期については、四半期決算を行っていないため記載しておりません。

## 事業の種類別セグメント情報

< 当第3四半期 >

(単位：百万円)

自平成15年 4月 1日 至平成15年12月31日	工業機材	食 器	電 子	セラミック・ マテリアル	環 境 エンジニアリング	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益								
売 上 高								
(1)外部顧客に対する売上高	29,869	17,375	7,899	18,710	9,928	83,783	-	83,783
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	56	53	0	473	191	775	(775)	-
計	29,926	17,429	7,899	19,183	10,119	84,559	(775)	83,783
営 業 費 用	26,262	16,625	7,386	16,985	10,123	77,383	2,858	80,242
営業利益又は営業損失( )	3,664	803	512	2,198	3	7,175	(3,634)	3,541

(注) 前年第3四半期については、四半期決算を行っていないため記載していません。

また、当連結会計年度より、食器事業、電子事業、セラミック・マテリアル事業、環境エンジニアリング事業及び全社で商品区分の異動を行っており、(参考)の<前連結会計年度>にはその影響を反映させております。

(参考)

< 前連結会計年度 >

(単位：百万円)

自平成14年4月 1日 至平成15年3月31日	工業機材	食 器	電 子	セラミック・ マテリアル	環 境 エンジニアリング	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益								
売 上 高								
(1)外部顧客に対する売上高	39,205	24,980	10,960	24,431	11,278	110,857	-	110,857
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	89	84	0	518	63	755	(755)	-
計	39,294	25,065	10,960	24,950	11,342	111,613	(755)	110,857
営 業 費 用	34,654	24,188	10,469	22,894	11,457	103,664	4,497	108,162
営業利益又は営業損失( )	4,640	877	490	2,055	115	7,948	(5,253)	2,694